

秋期研修会のご案内

研修内容（要旨は裏面）

1日目 — 平成23年11月5日(土) AM10:00~PM5:00

ひきこもりをもたらしやすい家族と学校

明星大学 人文学部心理学科 教授 高塚 雄介 先生

2日目 — 平成23年11月6日(日) AM10:00~PM5:00

被災家族支援について考えたことと実践

— PTG活動とリサーチシックスの小さな成果 —

東北大学大学院 教育学研究科臨床心理研究コース 教授 長谷川 啓三 先生

本研修会は、家族心理士・家族相談士の継続研修実績（3時間1P）の対象となります。

- 会 場 日本女子大学教育文化振興 桜楓会桜楓2号館 4階ホール
文京区目白台1-16-7 TEL. 03-3942-6090
- 時 間 午前10時~午後5時
- 定 員 100名
- 申込み
締切り 10月28日（金）
- 参加費

	締め切り前の振込	締め切り後の振込	一日のみ参加の場合
協会員・学会員	18,000円	19,000円	各日 10,000円
一 般	22,000円	23,000円	各日 12,000円

※学生、院生は会員と同額にします。

NPO法人日本家族カウンセリング協会

〒166-0011 東京都杉並区梅里2-40-16 ビラージュ白井7F
TEL. 03-3316-1955/FAX. 03-3316-1956
URL <http://www.j-f-c-a.org>

●プログラムの内容●

■ 平成23年11月5日(土)

ひきこもりをもたらしやすい家族と学校

高塚 雄介 先生

内閣府が調べたところによると、わが国には推定70万人の「ひきこもり」の若者たち（15歳～39歳）が存在していることが明らかになっている。さらにその周辺には、ひきこもり状態ではないが、ひきこもりの人たちに限りなく近い心的世界を抱えている若者たち（ひきこもり親和群）がおよそ155万人も存在していることが判明した。彼らの心的状態を調べていくと、対人関係の苦しさや集団適応力の弱さが浮かびあがってくる。さらにひきこもり化していく背景には今日の子育て状況や教育状況の問題が浮かび上がる。ひきこもりの現状と対応策について概括する。

《プロフィール》中央大学学生相談室、早稲田大学総合健康教育センター、常磐大学を経て現在明星大学人文学部教授。大学院人文学研究科長。臨床心理士。日本精神衛生学会理事長、日本電話相談学会常任理事、日本外来精神医療学会常任理事等。内閣府において、全国青少年相談機関に関する調査委員会、ひきこもる若者たちの実態調査委員会などの座長を務めた。現在「子ども・若者育成支援推進法評価・検討委員会」副座長。東日本大震災に際し、日本臨床心理士会などと共催で開設した「心の相談緊急電話」の責任者を務める。

主な著書は「ひきこもる心理とじこもる理由*」（学陽書房）「現代のエスプリ いじめの構造*」（ぎょうせい）ほか多数

■ 平成23年11月6日(日)

被災家族支援について考えたことと実践 — PTG活動とリサーチシックスの小さな成果 — 長谷川 啓三 先生

リサーチシックスとは、東北大学の臨床心理相談室が中心となって遂行している六つの研究の総称です。この相談室は、市民サービスとして家族カウンセリングをひろく提供していることに特色があります。この研究の資金は関係団体と個人の方からの寄付金で賄われ、遂行されています。この研究の特色は、カウンセリングサービスと同じく、家族支援と地域支援に重点をあてていることです。PTGは、Post Traumatic Growth の略称で震災後、またその渦中でも時に見られる“家族の成長”を意味しています。

《プロフィール》大阪生まれ。東北大学大学院博士課程修了。椋山女学園大学を経て現職。教育学博士。家族心理士、臨床心理士。当協会理事、日本家族心理学会理事、Mental Research Institute 日本代表。

主な著訳書は「解決志向介護コミュニケーションー短期療法で家族を考える」（誠信書房）「インスーのブリーフコーチング入門」（創元社）「ソリューション・バンク」（金子書房）ほか多数

●プロフィール中の著書名に*が付いたものを当日頒布いたします。

● 申込み方法 同封の振込用紙が申込書となります。必要事項を記入のうえ参加費をお払いください。指定の振込用紙がお手元にない場合は、事務局までご連絡ください。
* 参加費受領確認後、受講票をお送りいたしますので当日お持ちください。

● 振込先 郵便振替口座 No.00130-8-352278
加入者名 日本家族カウンセリング協会研修会

● キャンセル 10月28日までのキャンセルは全額返却します。
10月29日以降 前日までのキャンセルは半額返却します。（どちらの場合も事務手数料として1000円を差引かせて頂きます）
前日までに連絡なく欠席の場合は返却いたしません。

● 昼食について 希望者にはお弁当（一食800円 飲み物付）の予約を申し受けます。振込用紙の記入欄にチェックし、参加費と一緒に振込みください。（会場への昼食の持ち込み可。周辺には飲食店は少ないです。）

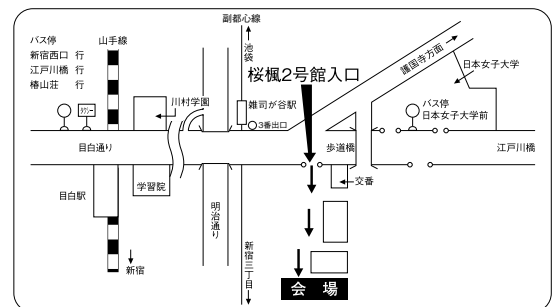
● その他 定員オーバーで受講できない場合は、事務局よりご連絡いたします。
定員に達しない場合には、当日の申し込みをお受けしますが、必ず事前に申し込み状況を事務局までお問い合わせください。

● 会場は空調の設備上、室温の微調整ができませんので、各自着衣で調整をお願い致します。

● 今後の研修会のお知らせ

● 大阪研修会 平成24年2月18日(土) (予定) ● 春期研修会 平成24年3月17日(土)・18日(日)

● 会場案内図



◆ 交通案内

JR山手線 目白駅下車

- 新宿駅より外回り（池袋方面）約8分
- 池袋駅より内回り（新宿方面）約3分

目白駅前よりバス

- 新宿西口行 女子大前下車（5つ目）
- 江戸川橋行 //
- 椿山荘行 //

目白駅前より徒歩 約20分

東京メトロ副都心線 雑司ヶ谷駅下車

- 3番出口より 徒歩約8分